



ギュッとひと絞り



で約10%の水分を減量!

みなさん!

廃棄する食材を流しの排水溝や三角コーナーに溜めていませんか?



水道水に濡れる前の標準的な生ごみ

- 固形物 20グラム
- 水分 80グラム

調理や食器洗いなどを行っている間に水に濡れると



生ごみの重量が1.25倍に!

- 固形物 20グラム
- 水分 105グラム

水切りネットをセットした三角コーナーからそのままごみ箱へ...

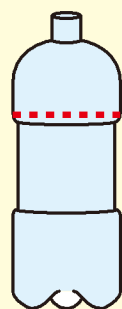


水分が付着した残飯などの生ごみを、そのまま捨てていませんか?

ギュッとひと絞りするための

水切りアイデア、いろいろあります!

ペットボトルで



① 1.5ℓか2ℓのペットボトルの上部を切り取ります



② 切り口をビニールテープでカバーします



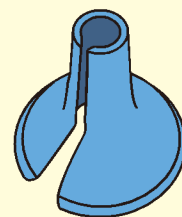
③ ネットの上からかぶせて、水切り!

身近にあるもので



びんの底などを押し当てて水切り!

市販の水切り器で



水切り器を使ってギュッとひと絞り!

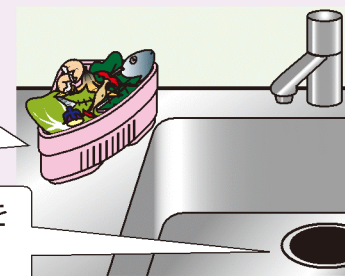
身近に、手軽に、水分減量を実践!

ポイント1

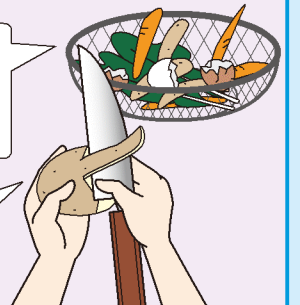
まずは生ごみを水に濡らさないことが大切!

台所での生ごみの扱い方が重要です!

① 深い受け皿や三角コーナーは水道水があたらないよう流し台の上にあげ、生ごみの仮置用に使う



③ 野菜くず、卵の殻など水に濡らさない



④ 野菜は皮をむいてから洗う

とは言っても...

ポイント2

どうしても水に濡れてしまいがちな生ごみは、ひと絞り!

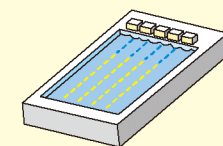
水切りネットを使うだけでなく、ギュッとひと絞りすることで水分約10%をカット!



みなさん一人ひとりが実践した場合、年間で一人あたり約8,000グラム、区全体で約5,553トンの減量につながります!

1年間で約5,553トンの効果とは...

25メートルプール約58杯分の水切り効果!



清掃事業費約3億円のコスト削減!



ごみ収集車約3,800台分のごみ減量!



※平成26年度 燃やすごみ量及び組成調査結果からの推計値

さらに...

ポイント3

生ごみを乾燥させる!

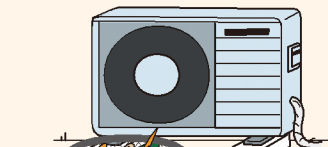
水切り達人への道!

① 新聞紙などに広げる



※新聞紙のインクには、消臭効果があるとされています

② エアコンの室外機などで乾かす



乾燥させるメリット

- ① 悪臭をカット
- ② 水分が蒸散しやすい
- ③ 重さが減る